

Over The Line

関大輔

比嘉 東児 (東大生。沖縄出身)

比嘉 ちく (比嘉の妹)

坂口 安吾 (無頼派の作家。

久保田 辰夫 (坂口の秘書)

坂口

三千代

(坂口の妻)

名士)

あげは 坂口の愛人。 「大河」の女給)

鳥枝【とりえ】(「大河」の女給)

毬藻【まりも】(「大河」の女給。元女郎)

- 1 -

瑪瑙【めのう】(「大河」の女給。元女郎

薊 【あざみ】(「大河」の元女郎)

由三 (「大河」の下働き)

日名子 (「大河」の女将)

南

史朗 (「大河」の若き経営者)

昭七 (「大河」の番頭)

戸倉

大場

(武蔵新田のカフェーの元女給)

朱美

守山 睦子 (売られてきた女)

治 (洲崎署の刑事)

飯田

野村 源一郎 (洲崎の医師。比嘉の恩師)

比嘉 良児 (;

(沖縄コザのバーの経営者)

(ちくの婚約者。作家志望)(沖縄コザのバーの従業員)

安里

普栄

かめ

## ☆舞台装置と設定についての注釈

り、 戦前 昭 和 三 十 一 事実上消滅する。 隆盛を極めた洲崎 年。 ポツダ 吉原 遊廓 ム宣 言 は、 洲 の執行機関GHQによる公娼制度 崎 東京大空襲によって灰燼 新宿 二丁目の 遊郭、 玉 に帰っ 0) 井、 ずが、 (貸座 鳩 戦後僅 0) 街 敷 0) =銘 遊郭 か半年で復興する。 酒屋、 娼妓) その全ては の 廃 止 命令に し 抱 か Ù 絡 ょ 翌

身分を確立してきた娼妓達は一律に娼婦という烙印を押されることになる。 は皆女給と呼ばれることとなる。 色鮮やかなタイルとステンドグラスで装飾された外装、 新制 度の施行後、 伝統と格式は全て廃止され 店内 には バ 1 やダンスホ 独自 1 ル が 0 環境下で自らの 併設され , 娼妓 げに

飲食店としての風俗営業を行う「カフェ

\_[

として活動

を再開

する。

昭 和 二十五 年。 江東 区洲 崎。 洲 崎遊. 廓 のなれの 果て。 洲 崎 から吉原に続く 本道( の大通

数年 という看板が建つ。 前まで遊廓と外界を隔絶してきた洲崎 遊 廓 の外 周 には戦後の混沌から立ち並 大門 0 )鉄扉: は 取 んだ一 り 払 わ 坪の闇 れ、 電飾 市 バ で 飾 1 られ で乱雑に た 「洲崎。 囲ま ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚ヺダイス」 れ その 猥

洲 崎 遊 廓 0 中 で も 二を争う大店 「大河」 は未だにその屋号を残してい くるが、 戦前に 纏 つ 7 1 た格式

ば今はない。

雑さを一

層際立たせてい

. る。

バ 1 カウンタ 1 の奥の棚には酒瓶が並び、 上手にはダンスホールに続くドアがある。 幾つかのテーブル 睦子

人とはぐれてしまって

薊

は

1

睦子

あの

0

一人の女が路上に立っている。 薊という源氏名で昔遊女をしていた女だ。

自由 の身になって門を出て外の世界に巣立って行ったが、 再び今度は自らの足で門を潜ることになった。

続く一本道の大通りの両脇には連なるように娼館が立ち並び、門と外郭によって外界から隔絶されたそ 昔の話だ。 洲崎弁天町と呼ばれたその街には遊廓があったんだ。 洲崎の大門から吉原の大門に

薊

の世界の果てである運河の際まで続いていたんだ。 戦争があって、全部が灰になって、今はタイルとス

テンドグラスで彩られた豪奢な建物にすげ変わったが、 何のことはない。 中でやってることは何も変わ

りはしないんだ

遊廓には場違いないでたちをした女、 睦子が薊に話しかけてくる。

- 6 -

睦子 薊 薊 薊 薊 薊 睦 薊 薊

睦子 睦子 睦子 睦子 睦子 睦子 薊 子 ええと ねえ、 あの、 ええ? はあ はあ は そうでしょうか なんでカフェ え?ああ、なんだっけ、ええと…、でもカフェーです。 名前が横文字になっても、 女郎屋だよ。 ここに建ってるのは全部カフェ なんてとこ? ええと、 あ あんたカフェ 働くんです あの探しているんです。 女郎屋 ーになんて行きたいの? ーなんだけど カフェ

1 を

カフェ

ーに行ってみれば

なんのつもりかは知らないけどさ、あんたにゃ勤まらないよ **ーって何か知ってる?** やってることは昔となんら変わりはしないんだよ

嫌です

身体、売りたいの?

睦子 睦子 睦子 睦子 睦子 睦子 薊 薊 薊 薊 睦子 薊 薊 薊 薊 睦 子

違う? はい ええと え? どうしよう。…なんて名前だったかなあ え、誰に売られたんだっけ?あんた

私、

売られたんです

ああ、そう

仕事なんて選ばなきゃ、

幾らでもあるだろう

逃げちゃえば? そうなんです。でもはぐれてしまって… そいつが知ってるんじゃないの? いや…でも よくわかんないです。凄く怖そうで、文句の一つでも言おうもんなら殴られそうな感じで ありがとうございます

え?挨拶?

睦子 睦子 薊 薊 薊 薊 薊 睦 薊 薊

睦子 睦子 睦子 睦子 睦子 薊 子 待って あの、 そうだ。宜しくお願いします。 あ、 なんだよ じゃああたし、 ちょっと じゃあ、先輩ですね。宜しくお願いします。 違うよ……、でももうすぐまたそうなるけど そうですか? あんた、変わってるね お姐さん? まあいいけど 違う。こういう時はなんだっけ、 あなたは女郎の方なんですか?

なんていうんだっけ

もう行くから お姐さん

睦 薊 睦 薊 子 子

はあ

うん またどこかでお会いできたらいいですね あ、いました。よかった。すぐに見つかって。 じゃあ私、 行きますね

睦子は視界の先にある何かに気付く。

変な子。まああたしもそうか。自分で舞い戻ってきちまって…

通りの向こうにかけて行く睦子。

薊

試し読みしていただけるのはここまでです。 この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

## Over The Line(おためしサンプル) EgofiLter 7th job

2014年5月1日 初版発行

著 者 関大輔 © 2014年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-49-2903